

設 立 趣 旨 書

わってらかは、2021年に子育て世帯を中心に、自らの育児で孤立した経験等を踏まえて、地域の中で、親子・こどもと地域の人をつなぐあそび場などの活動を開始しました。

多世代の方とともに活動に取り組むなかで、学校や家庭以外の豊かなつながりが、子育ての安心と楽しみを育むことを実感しました。また、知り合いがおらず地域に行ける場がなく、育児で孤立している方が多いことが分かり、親子・こどもの居場所の不足、急増する移住者と旧住民との関わりあいが必要という地域課題も見えてきました。

そこで、親子・こども・地域の人がいつでも気軽に来られるまちの居場所をつくりたいという思いを強くし、2024年5月から地域の資料館だった場を引き継ぎ賃借して自分たちで改修し、2024年10月に、常設の「まちの居場所カフェわってらか」をオープンしました。

孤立しがちな子育てに関わる人が地域とつながる場、親子・子どもが自由に主体的に過ごせるあそび場、得意をいかした地域活動の場として運営をしています。

オープンから1年以上が経ち、地域でも認知されてきて、日々やわらかく多様な関わり合いが生まれる場となってきましたが、今後、子育てを始める方やこども、地域の多世代の人にもっと広く知って来てもらい、地域に根付いた場としていきたいと考えています。

そのために、団体の信頼性、活動の安定化と更なる充実が大切であり、これらを実現するために、特定非営利活動法人の設立をすることにしました。特定非営利活動法人は、情報公開が義務付けられており、活動の公平性や会計の透明性を広く公開することにより、地域からの信頼が得やすくなるためです。

特定非営利活動法人として、子育てと子どもの成長が多くの人によって支えられる地域社会の形成、歴史・文化ある小田原のまちの豊かな発展を目指して、一層、安心で楽しい子育てや暮らしの実現に寄与していきます。

2026年1月8日

特定非営利活動法人 わってらか
設立代表者 福田 敦子